

列車の軌道管理に最適です！

WATTS

WP00074C 1/4

デジタル動揺計サポート品

キロポストマーカ―を、GPS が受信できる場所では押さなくてもよくなります。

GPS 速度計 T セット／W0077－□□□



GPS 速度計 T セット／W0077+W0034S2T

この製品は、別売のデジタル動揺計(W0031A や W0051A)の外部入力に使用する、キロポスト(GPS 速度計付)マーカ―システムです。一般に、鉄道車両の動揺測定では、振動加速度の他に、キロ程や速度情報が必要です。車両の速度発電機信号を利用する方法がありますが、営業車両では必ずしも接続できるとは限りません。多くの場合は、沿線のキロポストを見ながら、手押しでキロポストマーカ―を入力する方法が取られています。

手押しでの長時間の作業は辛いものがあります。そこで、近年急速に普及している GPS 受信機を利用して、手押し作業を簡略化することを提案いたします。GPS 速度計 T セット／W0077(GPS 速度計+マーカ―スイッチ)は、GPS 速度センサーを使用することで、車両とは非接触で精度の高い速度信号(電圧)が得られます。GPS レシーバーは、GARMIN 社の高感度で高精度な 5Hz サンプリング受信機を使用していますので、毎秒 5 点の速度信号が得られます。衛星が受信できる場所であれば、確実に列車の速度信号が得られます。もし、トンネル等の不受信区間がある場合は、付属のマーカ―スイッチ／W0034S2T を押すことで、キロ程の等間隔マーキングが可能です。更には GPS/MARK の切換時のポジションマークが自動的に出力されますので、後処理でファイル切取りの目印が付いて便利です。

■発注型式

W0077－□□□

最大速度目安

080:80km/h／4Vfull
200:200km/h／4Vfull
400:400km/h／4Vfull
800:800km/h／4Vfull

※T セットの場合は、裏面パネルにマーカ―用コネクタが追加されます。

■主な用途

- 軌道管理用動揺測定
- 車両管理用動揺測定
- その他走行試験等

■特徴(GPS 受信時)

- 車両と非接触で速度電圧が得られる
- 毎秒5回のサンプリングレート
- 簡単操作、高分解能(16bitDA)出力
- 精度を保障するCAL機能付き
- GPS と MARK の切換ポジションマーカ―を出力

■ GPS 速度計 T セット／W0077－□□□、GPS レシーバー／GPS18SG 5m が付属

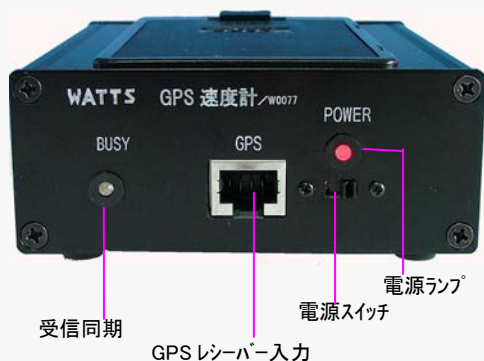
その他付属品 (取扱説明書 1 部・単三充電電池 6 本、専用充電器 1 個、AC アダプタ 1 個、
動揺計接続ケーブル 3m 1 本、マーカ―スイッチ／W0034S2T 1.5m 1 個)

GPS を見通しの良い場所に置くだけの簡単操作です。

WP00074C 2/4

■操作パネル面

<表面>



<裏面>



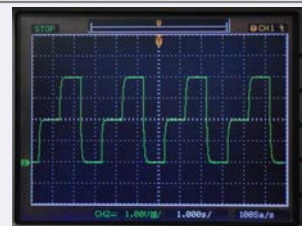
■定格・性能

項目	仕様
GPS 受信機	GARMIN 社製:GPS18x-5Hz(相当品) コネクタは W0077 用(RJ45)に変更済 ケーブル長 :5m 外形寸法 :直径 61mm、厚み 19.5mm、質量 約 165g 耐環境性 :−30℃~90℃、防水対策(水深 1m で 30 分) 受信感度 :−185dBW(min)、並列衛星数 12 個 測位時間 :初期時約 5 分、アルマック終了後は約 1 分 出力レート :毎秒 5 回、RS232C、19200bps
速度計測	感知方式 :GPS レシーバー(GARMIN 社 GPS18x-5Hz)に依存 電圧変換感度:4 種選択(発注時指定) 080:20km/h/V、200:50km/h/V 400:100km/h/V、800:200km/h/V 速度精度 :0.5km/h RMS(一定速度で移動中)
出力信号	出力インピーダンス:50Ω(BNC)、16bitDAC 方式 電圧範囲:0V~4V(FUUL) 出力精度・直線性:0.2%/FULL 以下 ノイズ比 S/N:−60dB RMS 以下、 CAL 校正モード:0V⇒2V⇒4V⇒0V 校正信号 1 秒周期で出力。
電源	単三充電電池(1.2V)、又は、アルカリ乾電池(1.5V)×6 本 外部 DC 電圧使用範囲(5.8V~12V) 充電電池での持ち時間:6 時間以上 消費電流:約 110mA
外形寸法	100(W)×122(D)×40(H)mm 重量:約 450g(電池含む)
使用環境	JIS-E-4031-2B、JIS-E-4032-1A 温度:0℃~40℃ 湿度:20%~80%(結露無きこと)

※仕様は性能向上のため予告なく変更することがあります。

■記録装置の校正信号(CAL 出力機能)

右図は、W0077 の CAL 信号をオシロスコープで記録したものです。0V⇒2V(1/2full)⇒4V(full)⇒0V を繰り返し出力します。記録装置を含めた校正信号として利用出来ます。



縦軸:電圧(V/div)

横軸:時間(1sec/div)

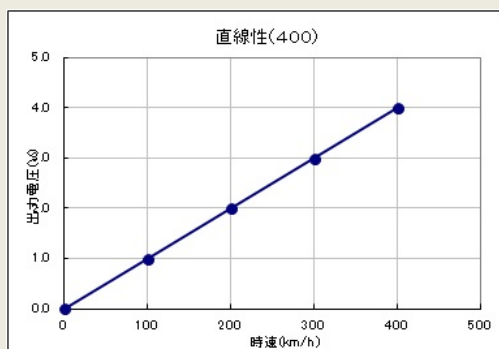
※ご注意事項 GPS が受信出来なくなると、出力電圧は 0V になります。

■直線性

下図は、W0077-400(400km/h)をフルスケールとして設定した場合の出力特性です。16bitDA コンバータにより、正確な電圧変換が可能です。

横軸:GPS より入力される速度(km.h)

縦軸:W0077-400 の出力電圧(V)



■自動車での出力

下図は W0077-080 を自動車に積んで、市内を走った時のデータ例です。

縦軸:10km/h/div

横軸:1sec/div



マーカースイッチ／W0034S2T

マーカースイッチ／W0034S2T は、GPS 速度計 T セット／W0077 の付属品で、GPS が受信出来ない区間のキロポストマーカ入力として用意された製品です。この W0034S2T を W0077 に接続しますと、W0034S2T から、W0077 の速度出力を GPS 速度信号かマーカ信号かを選択制御できます。その上、選択した時点でポジションマーカが(5V の 50ms パルス幅)挿入されます。このことで、GPS 速度区間とキロポストマーカ区間の境界ラインとして、後処理でファイルを切り出す時の目印になります。この切換は予め走行区間の受信状況を調査した上で、キロ程の明確な位置(例えば停車駅、大きな構造物等)で切り換えることで、後処理の距離演算時に確実な始点を与えることが出来ます。

■操作説明



■主な定格・性能

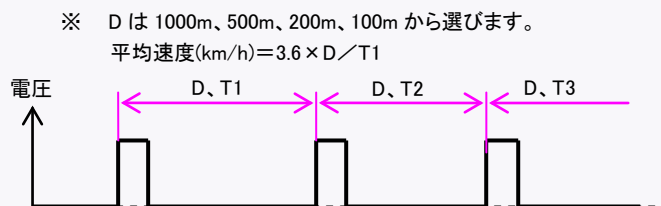
- 外形寸法: 66.5 × 92 × 28.4mm、
- 重量 : 約 250g(電池・ケーブル含む)
- 電源 : 単三乾電池(UM-3 × 2 本)、
- 電池寿命: アルカリ乾電池で約 1 万回以上(1 秒間 ON)
- キロポストマーカ出力電圧: 白ボタン: 約 3V(電池電圧に依存)
- GPS-MARK 切換(切換時にパルス出力印加、5V、約 50ms パルス幅)
- 消費電流: スイッチ ON 時 約 1mA
- ケーブル : 4 芯シールド複合ケーブル、外径約 5.3φ、長さ約 1.5m

■使い方

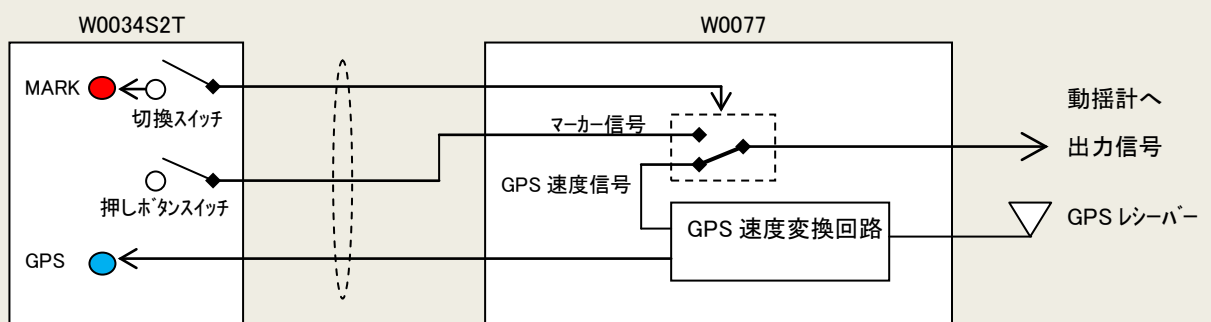
- 切換スイッチ : マーカか GPS かの信号を切り換えるスイッチで、位置の明確な停車駅や大型構造物などで切り換える。
- 押しボタンスイッチ: キロポストマーカとして、沿線のキロポストを見ながら定期的に押す。押すタイミングには(1km、500m、200m、100m)の中から選択。
- GPS ランプ : GPS レシーバが衛星を捕獲している時点灯。
- MARK ランプ : キロポストマーカ区間で切換スイッチを入れたら点灯。

■キロポストマーカとは

沿線のキロポスト(位置を示す表示杭)を見ながら等間隔 D(m)でスイッチを押すことで、距離の積算と経過時間 T(sec)から平均速度が求められます。



■W0077 T セットシステムブロック図



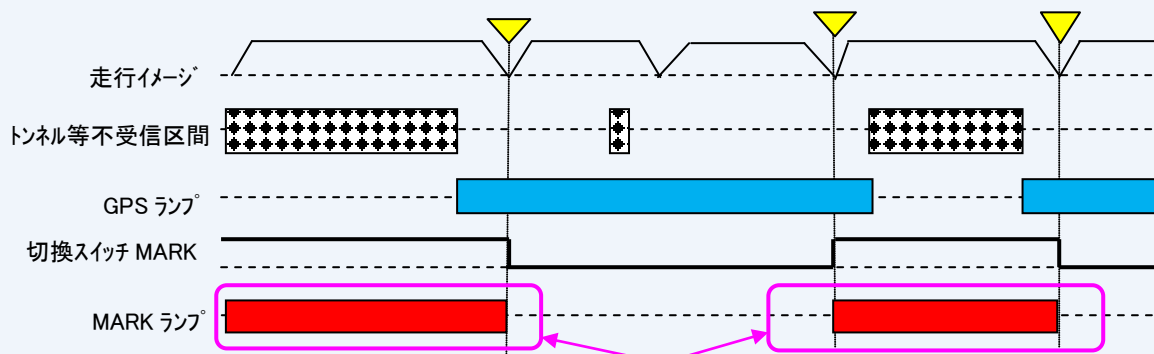
長時間手押しの集中作業が緩和されます。

WP00074C 4/4

■使い方

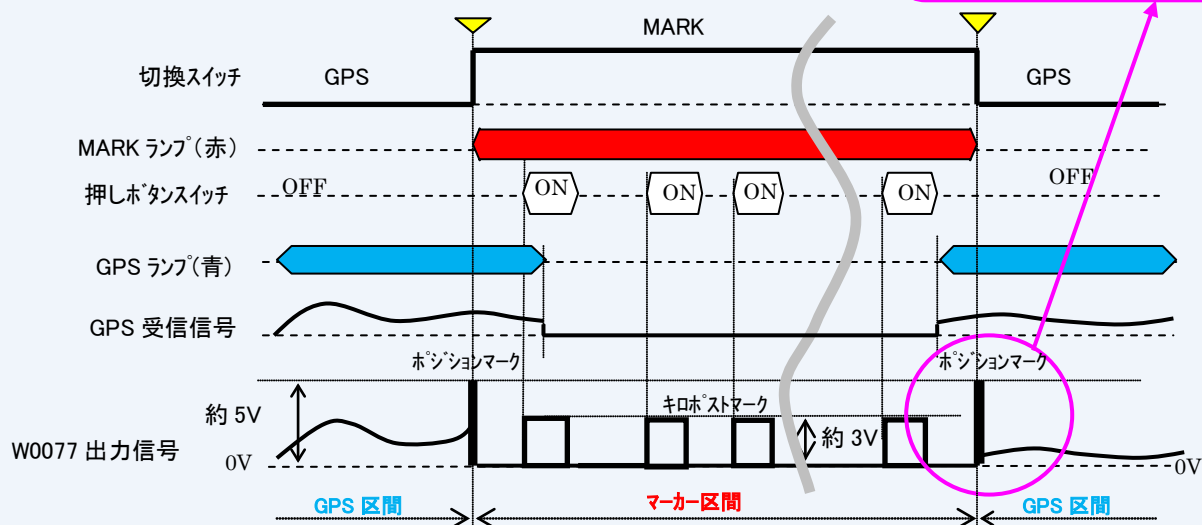
GPS の受信区間は、予め試験走行して確認しておきます。マーカーに切り換える位置は、停車駅や大型構造物など、位置の分かり易いポイントを決めます。後処理で、ファイルを切り取った際に、開始キロ程を与え易くするためです。1 分を下回る短時間の瞬き区間での出力信号は継続します。

<区間設定イメージ>



MARK の区間でキロポスト毎に押しボタンスイッチを押します。

<キロポストマーカ入力イメージ>



縦軸：2V/div

横軸 200ms/div

※電池は、キロポストマーク出力信号が 2.7V を下回ったら、裏面の電池蓋を開けて交換して下さい。装置の電源は押しボタンスイッチを ON した時のみ通電されます。また、GPS ランプは GPS レシーバーが衛星を確保してる間点灯します。

■販売店

■製造元

有限会社 ワットシステム

URL <http://www.wattsystem.co.jp>



〒365-0041 埼玉県鴻巣市小松 4 丁目 2 番 27 号 B101

Tel・Fax 048-541-9551 販売 WEB <http://www.wattsystem.cm>